

【重要】平成31年度入試（平成30年実施）

修士課程入学試験における外国語試験について

①外国語試験の実施方法について

本学院では、平成30年10月／平成31年4月入学（平成30年実施）入試から、入学試験当日の外国語筆記試験は実施せず、その代わりに、出願時に提出された本学院指定の外国語外部試験（TOEIC、TOEFL、IELTS）のスコアをもって外国語試験の成績として判定いたします。

平成30年度以降に実施される本学院修士課程の入学試験を受験予定の方は、出願期間までに余裕をもって下記試験を受験し、公式スコアを取得しておくようにしてください。

なお、TOEIC IP 及び TOEFL ITP などの団体受験制度によるスコア等は提出が認められませんので、下記で提出可能な試験かどうかを必ず確認願います。

提出可能な試験	提出不可な試験
TOEIC Listening & Reading test	TOEIC IP、TOEIC Speaking & Writing Tests、 TOEIC Speaking Test、TOEIC Bridge Test
TOEFL iBT	TOEFL ITP
IELTS (アカデミック・モジュール) (※)	IELTS (ジェネラル・トレーニング・モジュール)

(※) IELTS のスコアについては、出願する専攻によって取扱いが異なります。

材料科学専攻、環境創生工学専攻については、IELTS のスコアの提出が認められませんので、ご注意ください。

☆提出可能な外国語外部試験のスコアは、入学試験実施日（1日目）から2年以内に受験したもののみとなります。

ただし、機械宇宙工学専攻、人間機械システムデザイン専攻、エネルギー環境システム専攻、量子理工学専攻については、入学試験実施日（1日目）から3年以内に受験したものの提出も認めます。

②提出方法について

入学願書提出時に、顔写真付きの公式スコアシート（認定証）のコピーを提出することが必要です。出願の時点で公式スコアが発行されていないもの（該当の試験は受験したが、まだ結果が届いていないもの）については、出願書類として認められませんので、外部試験の日程には十分注意をして受験するようにして下さい。なお、複数種類のスコアを取得していても、提出できるスコアシートは1つだけとなりますので、ご注意ください。

③英語により大学（院）教育を受けた外国人留学生志願者について

英語により大学（院）教育を受けた外国人留学生については、スコアシートの提出を免除します。該当する志願者は、出願時に英語により大学（院）教育を受けてきたことを示す書類（大学等が公式に発行したものに限る）を提示してください。当該書類が添付されていない場合、免除が認められず、出願が受け付けられませんので、十分注意して下さい。

④入学者に求める外国語能力のレベル

下記の専攻・試験区分では、入学者に求める外国語（英語）能力のレベルを公開しております。受験前に出来るだけ当該スコアを獲得しておくことを推奨します。

専攻・試験区分	入学者に求める外国語（英語）能力のレベル
機械系／機械・宇宙航空工学系研究室群 (機械宇宙工学・人間機械システムデザイン・エネルギー環境システムの一部)	TOEIC L&R 550 点以上、 TOEFL iBT 48 点以上、 IELTS 5.5 点以上
環境フィールド工学	TOEIC L&R 500 点以上、 TOEFL iBT 52 点以上、 IELTS 4.5 点以上
北方圏環境政策工学	TOEIC L&R 500 点以上、 TOEFL iBT 52 点以上、 IELTS 4.5 点以上
環境創生工学	TOEIC L&R 500 点以上、 TOEFL iBT 40 点以上
環境循環システム	TOEIC L&R 550 点以上、 TOEFL iBT 55 点以上、 IELTS 5.5 点以上
共同資源工学	TOEIC L&R 670 点以上、 TOEFL iBT 70 点以上、 IELTS 6.0 点以上